プレスリリース

MIMOCA'S EYE vol.3 フランシス・アップリチャード展ポテトポエム

2013 年 4 月 13 日 (土) — 6 月 30 日 (日) 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



 $$\langle {\rm Liar} \rangle$$ 2012 courtesy of the artist and Kate MacGarry, London

お問い合わせ及び資料のご請求先:

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館/公益財団法人ミモカ美術振興財団

担当学芸員=国枝かつら

〒763-0022香川県丸亀市浜町80-1

tel. 0877-24-7755 fax. 0877-24-7766

http://mimoca.org

*当館公式サイト内「プレス向け情報」(http://mimoca.org/ja/press/)に画像をご用意しております。

【展覧会概要】

展覧会名: MIMOCA'S EYE vol.3

フランシス・アップリチャード展 ポテトポエム

会場:丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

会期: 2013 年 4 月 13 日 (日) -6 月 30 日 (日) 会期中無休

開館時間:10:00-18:00 (入館は17:30まで)

*4月13日(土)、20日(土)は21:00まで開館(入館は20:30まで)

主催:丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団

共催:読売新聞社、美術館連絡協議会

助成:グレイトブリテン・ササカワ財団

協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

協力:ブリティッシュ・カウンシル

観覧料:一般 950 円 [760 円] 大学生 650 円 [520 円]

(同時開催企画展「猪熊弦一郎展 壁画の仕事」および常設展観覧料含む)

*[]内は前売り及び20名以上の団体料金

高校生以下または 18 歳未満・丸亀市内に在住の 65 歳以上・各種障害者手帳をお持ちの方は無料 *6 月 24 日(月) -30 日(日) までは「MIMOCA'S EYE vol. 3 フランシス・アップリチャード展ポテトポエム」および常設展のみ開催

一般 550円[440円] 大学生 380円[330円](当該期間の前売り販売はありません)

* 前壳券販売場所

[丸亀] あーとらんどギャラリー (0877-24-0927) オークラホテル丸亀 (23-2222) おみやげ SHO ミュー (22-2400) きままや (22-9361)

【展覧会趣旨】

世界で高い注目を集める若手作家、フランシス・アップリチャードの国内初個展

新進気鋭の若手作家を紹介するシリーズ「MIMOCA'S EYE」。第3回目となる本展では、ロンドン在住の女性作家フランシス・アップリチャードをご紹介します。1976年、ニュージーランドに生まれたアップリチャードは美術大学を卒業後、1998年にロンドンへ渡ります。粘土でつくられたカラフルな人体彫刻を中心にインスタレーションを制作し、2009年にはヴェネツィア・ビエンナーレのニュージーランド館代表に選ばれるなど、近年国際的に高い注目を集めています。時間と文化を自由に混ぜ合わせるように作られたアップリチャードの作品は、古さを感じさせながらも未来的であり、知っているようで見慣れない不思議な既視感を喚起します。人やもののもつ意味を恣意的に誤訳し、ユーモアを交えて表現することで、常に読み違いをしながら歴史がつくられ、文化が表象されてきたということを問いかけているようでもあります。

本展は、アップリチャードの日本における初個展となります。わたしたちの既存の認識や異なる文化への理解を新たな視点でとらえ直そうとするアップリチャードの作品は、その裏に潜む無数の解釈や世界の広さを見せてくれるでしょう。新作を含めた約30点を出品予定です。

【関連プログラム】

1. オープニング・イベント「ポテトポエムパーティ」

作家を囲んでオープニング・パーティを開催します。

日時:4月13日(土) 19:00-20:00 (展覧会は21:00までご覧いただけます)

場所:3階カフェレスト MIMOCA

参加料:無料(ドリンクとお食事は別途オーダーいただけます)

申込不要

2. アーティスト・トーク

本展の出品作家であるフランシス・アップリチャードが、作品やロンドンでの制作活動について語ります。

日時:4月14日(日)14:00-場所:2階ミュージアムホール

定員:170名(先着順)

料金:無料 *逐次通訳つき

3. 夜間開館

全館 21:00 まで開館します。

日時:4月13日(土)、20日(土)18:00-21:00(入館は20:30まで)

*カフェレスト MIMOCA は 13 日 18:00-19:00 まで閉店します。

4. 親子向けワークショップ「夜のポテトポエムツアー」

夜の美術館で展覧会を鑑賞後、作家も使用するスーパースカルピー(樹脂粘土)でミニオブジェをつくります。

日時:5月25日(土)19:00-20:30 場所:2階展示室B、造形スタジオ

対象:子どもと保護者

料金:大人700円(観覧料400円含む)、子ども300円

要申込[5月9日(木)必着。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください]

5. キュレーターズ・トーク

本展担当キュレーター(国枝かつら)が展示室にて展覧会の見どころをお話します。

日時:会期中の日曜日 14:00-(4月14日は除く) 参加料:無料(ただし展覧会チケットが必要です)

申込不要(1階受付前にお集まりください)

【作家略歴】

フランシス・アップリチャード / Francis Upritchard

1976 年 ニュージーランド生まれ

ロンドン在住

[主な個展]

2012 年 「A Hand of Cards」ノッティンガム・コンテンポラリー(イギリス)
「A Long Wait」ローゼンタール現代美術センター(シンシナティ、アメリカ)

2011 年 「Echo」アメルスフォースト・クンストハレ(オランダ)

2010 年 「In die Hole」ウィーン分離派会館(オーストリア)

2009 年 「Save Yourself」第53回ヴェネツィア・ビエンナーレ ニュージーランド館(イタリア)

2004年 カムデン・アーツ・センター アーティスト・イン・レジデンス (ロンドン、イギリス)



《Richard》 2012



ノッティンガム・コンテンポラリーでの展示風 2012 Courtesy of the artist and Maris Mezulis, London

*当館公式サイト内「プレス向け情報」(http://mimoca.org/ja/press/)に画像をご用意しております。